



Bringing up a child

子育て

行方市子育て支援室

☎ 0299-55-0130(直通)

子育て相談は随時受け付けています

親子教室参加者募集のお知らせ

親子教室

《のびのび・どろんこ教室開講式》

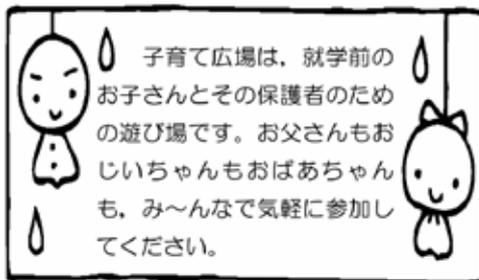
日時 6月21日(木) 9:30受付

場所 北浦保健センター

講師 トリオ・コレンテ

○開講式後『親子でワクワク♪音楽会♪』を予定しています。

子育て広場に遊びにきませんか



子育て広場 6月の行事予定

午前 9:30～11:30 午後 1:30～3:30

6月		麻生公民館		北浦公民館		玉造保健センター			
		午前	午後	午前	午後	午前	午後		
1	金	○				○			
4	月					○			
5	火	○		○					
6	水					○			
7	木			○		○			
8	金	○		○					
11	月					○			
12	火	○		○					
13	水			○		○			
14	木	○				○			
15	金	○				○			
19	火	○		○					
20	水			○					
21	木	親子教室							
22	金					○			
25	月					○			
26	火	○		○					
27	水			○		○			



Inclusive support

地域包括支援センター

行方市地域包括支援センター

☎ 0299-55-0114

いつまでも健やかにすみなれた地域で生活していただけるよう、高齢者やご家族のみなさんを、医療、保健、介護及び福祉などさまざまな方面から総合的に支援します

コラム (第25話)・・・「地域の力」

だんだんと暖かくなり心地よく過ごせる日々が続いていますが、メディアでは悲しいニュースが毎日のように流れています。そのような中で「孤立死」は相次いで問題となっており、年々増加しています。以前はこんなにも「孤立死」がニュースとして報道されていませんでした。なぜ「孤立死」が身近なものとなってしまったのか・・・現在の日本が地域との関わり、家族との関わりがだんだんと薄れていっている証拠だとも言えます。きっと一人で寂しく最期を迎えたいと思っている人はいないと思います。

積極的に地域の会合に参加したり、家族との交流が保てていたり、周囲との関わりが活発に行われている方もいれば、何らかの障がいや疾病を抱えていることが原因であったり、一人暮らしで近くに友達もいなかったり、自分で支援を求めることが難しい方も少なくはない現状です。

「最近散歩している姿を見なくなったな」、「洗濯物が干してないな」等ちょっとした変化に目を配ることはとても重要で、地域での大きな力となります。このように関わりが希薄になっている時代だからこそ、地域の力で支えることが重要になってくると思います。相次ぐ「孤立死」を防ぐために、今、私たちには何ができるのか?一緒に考え、地域全体で孤立しがちな人々を見守り、支えていきましょう。



社会福祉士
栗又美紀